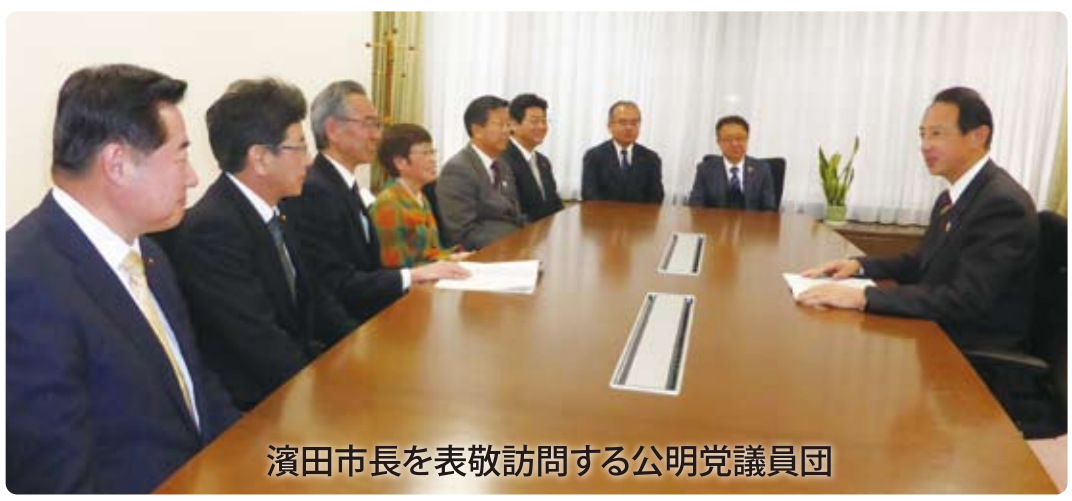
KOMEITO
公明党
人が生きる、地方創生。

公明たかつき

平成30年 春 号

高槻市公明党議員団

平成30年度 高槻市施政方針 公明党の要望が随所に反映!!


濱田市長を表敬訪問する公明党議員団

平成30年第1回定例会が3月1日から3月28日までの28日間の会期で開かれました。濱田市長から平成30年度の施政方針大綱、市政の基本方針および重点施策等が示され、3月7日の本会議では五十嵐議員が代表質問を行いました。

平成30年度の予算

総額 2,356億3,096万7,000円

一般会計 1,281億　286万2,000円

特別会計 1,075億2,810万5,000円

市長が平成30年度施政方針で示した主な施策（網掛けは新規事業）

都市機能の充実

- 高槻IC周辺など幹線道路の沿道まちづくり支援
- 檜尾川以東での新駅設置と新市街地形成の可能性検討や富田地区周辺のJR高架化にむけた取組を推進
- 富寿栄住宅建て替えにむけた取組を推進 など

安全・安心のまちづくり

- 市全域大防災訓練を実施
- 指定避難所（小中学校等）のマンホールトイレ整備に着手
- 雨水貯留施設（城跡公園内）、雨水流出抑制施設（芥川小学校など）の整備推進 など

健康・福祉の充実

- 妊婦とその同伴者に特別料金制度（100円/回）導入また妊産婦歯科検診を新たに実施
- 高齢者などの市営バス無料乗車証のICカード化を推進
- 胃がん検診における胃内視鏡（胃カメラ）健診の導入
- 65歳市民に介護予防パンフレット等送付 など

子育て・教育環境の充実

- 5歳児への幼児教育部分の無償化を実施
- こども食堂の実施団体に運営経費の一部を助成
- 認定こども園への移行・施設整備等による受入枠拡大
- 施設一体型も含めた小中一貫教育の今後の在り方検討
- 放課後子ども教室の全小学校区実施に向け取組を推進
- 高度難聴児に対し人工内耳装置の購入費用等を助成 など

産業の振興・良好な環境の形成

- 企業立地促進条例に基づき企業誘致を推進
- 摂津峡の自然環境保全等に関する条例を制定
- 家庭から排出される資源物の持ち去り対策を強化 など

市民生活の充実

- 市政施行75周年・中核市移行15周年を記念し高槻まつりでの記念パレード実施を支援
- 将棋のタイトル戦開催に向けた取組等を実施

人口減少時代を切り拓く力強い「ひとづくり」と「まちづくり」の実現を!

平成30年度 高槻市施政方針に対する高槻市公明党議員団の代表質問（26項目）より

代表質問をする五十嵐議員

『我が事・丸ごと』の地域共生社会の実現に向けた今後の取組は？

A 関係機関と引き続き連携・協働し、またコミュニティソーシャルワーカーと生活支援コーディネーターの更なる充実を図り、包括的な支援体制の整備を推進してまいります。

持続可能なバス路線改革について

Q 市営バスについては道路状況、居住実態、少子高齢化を踏まえ、路線再編の観点での改革が不可欠ではないか。

A 乗車券のICカード化などで、より詳細な利用実態を把握し利便性・まちづくりの視点と、経営効率の観点から、路線再整備の検討を進め、持続可能なバス路線網の構築に取り組みます。

子育てと仕事の両立について

Q 国が進める「企業主導型保育事業」について市も企業に積極的働きかけをすべきではないか。

A この事業は仕事・子育ての両立に資するもので、従業員以外の児童を預かる地域枠も設定でき、市としても、各企業にはメリット等の情報提供に努めていきます。